



平成 29 年度の諏訪湖の水質（速報値）がまとまりました

COD、全窒素及び全りんは、平成 28 年度と比べていずれの項目も高くなりましたが、新たな項目として追加された透明度は改善しました。

1 調査地点

湖心、初島西、塚間川沖 200m の 3 地点

2 調査期間

平成 29 年 4 月から平成 30 年 3 月まで毎月 1 回
(平成 30 年 2 月は結氷のため欠測)



3 調査結果

- COD^(注1)、全窒素及び全りんは平成 28 年度と比較していずれの項目でも悪化し、「諏訪湖創生ビジョン」に掲げる目標値を達成することはできませんでした。
- 新たに目標値が設定された透明度は、平成 28 年度(2 月を除く)と比較して改善しましたが、目標値を達成することはできませんでした。
- 平成 28 年度と比べて悪化した要因は、10 月の降雨後に夏日が続き、アオコが大量に発生したことにより、10 月の測定結果が非常に高い数値となったことが挙げられます。

単位：mg/リットル（透明度：m）

項目		H29 年度 (速報値)	H28 年度 ^(注4)	目標値 (H33 年度)	環境基準 ^(注5)
COD	75%値 ^(注2,3)	6.4	5.6 (6.1)	4.8	3.0
	(参考) 年平均値	5.2	4.4 (4.6)	4.4	—
全窒素	年平均値 ^(注3)	0.94	0.88 (0.87)	0.65	0.6
全りん	年平均値 ^(注3)	0.060	0.050 (0.052)	現状水準(環境基準の達成)の維持	0.05
透明度	年平均値 ^(注3)	1.2	1.2 (1.1)	1.3m以上	—

(注1) COD(化学的酸素要求量)は、有機物による湖沼などの汚濁の程度を示すもので、水中の汚濁物質を酸化剤によって酸化するときに消費される酸素の量をいいます。数値が高いほど有機物の量が多く、汚れが大きいことを示しています。

(注2) CODの目標値の達成・非達成は、通常の状態の最高値に相当する 75%値で評価します。

(注3) 全ての調査地点で目標値を達成した場合に、諏訪湖として目標値を達成したと評価するため、CODの 75%値と、全窒素、全りん及び透明度の年平均値は、3調査地点のうち最も悪い地点の数値を記載しています。

(注4) H28 年度のカッコ内の値は、2 月が欠測となった H29 年度との比較のため、2 月の値を除いて算出した数値です。

(注5) 環境基準とは生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準であり、諏訪湖では長期的にその達成を目指しています。

確かな暮らしが営まれる美しい信州
～学びと自治の力で拓く新時代～

しあわせ信州創造プラン 2.0 (長野県総合 5 か年計画) 推進中

長野県諏訪地域振興局環境課

(課長) 仙波道則 (担当) 田邊皇子

電話直通 0266-57-2952

ファクシミリ 0266-57-2968

E-mail : suwachi-kankyo@pref.nagano.lg.jp